

交流協定書

社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会と社団法人韓国知的障害者福祉協会は、下記のとおり交流協定を結ぶものとする。

■交流する分野

1. 知的障害関係団体等のネットワーク作りと協働
－ 日韓両国、及び北東アジア地域における知的障害関係のネットワーク作りと協働
2. 人材開発
－ 知的障害福祉に関する人材開発
－ 知的障害福祉に関する人材開発への支援
3. 研究・実践の共有
－ 研究・実践の共有に関する活動における協働
－ 知的障害者の権利擁護に関する活動での協働
4. その他
－ その他両者が必要と認める知的障害者に関する諸活動

2012. 5. 22

社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会

社団法人韓国知的障害者福祉協会

理事長 北原守

会長 金源慶



105-0011 2F kohwa Shiba Koen Bldg 1-1-11, Shiba Koen, Minato-ku Tokyo 105-0011 Japan	住所	105-874 E-room Center 4F #17-13 Youeuido-Dong, Yeongdeungpo-Gu, Seoul, Korea
81-3-3431-0668	電話番号	82-2-592-5023
81-3-3578-6935	ファックス	82-2-592-5026
info@ikuseikai-japan.jp	e-mail	kaidd@hanmai.net

■交流活動

I. 目的

知的障害のある人の権利擁護とインクルーシブな社会の構築

II. 背景

全日本手をつなぐ育成会と韓国知的障害者福祉協会との交流は、2005年の韓国知的障害者自己権利主張大会を契機として開始され、その後は全日本育成会の全国大会および韓国の同大会への参加等を通し、相互交流を図ってきた。さらに、北東アジア地域における知的障害者本人の活動と家族の交流についても、2011年、韓国・清州で開催された第26回全国知的障害者福祉大会(第10回全国知的障害者自己権利主張大会、第34回全国知的障害者体育大会)において両者の話し合いが行なわれ、同地域の連携を強化していくことを確認した。併せて今回の交流協定締結を機に、日韓両国、及び北東アジア地域のいっそうの発展を期していくことも申し合わせた。

III. 活動計画

1. 韓国知的障害者福祉協会主催の全国知的障害者自己権利主張大会等への日本の知的障害者・家族・支援者の参加
2. 全日本手をつなぐ育成会全国大会への韓国の知的障害者・家族・支援者の参加
3. 知的障害に関する日韓両国の情報交換、及び調査活動の推進
4. 北東アジア地域における関係団体のネットワーク作り
5. 費用負担について。原則的には渡航費及び宿泊費等は派遣元が負担することとし、相手国における移動等は受け入れ側が便宜を供与するものとする。その他、必要のある場合は両者協議の上、決定する。

IV. その他

不測の事態が起こったときには、両者協議の上、解決するものとする。
本協定は、調印された日から効力を発揮するものとする。